

平成22年8月9日

四国地方整備局 土佐国道事務所

「公共工事の更なる品質向上を目指して」

平成22年度 第2回

四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)の開催結果について

平成22年度第2回四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)を平成22年8月2日に開催し、平成22年度(平成22年度版実施方針に基づいた案件)の工事91件及び平成22年度(プロポーザル方式・総合評価方式・企画競争方式の案件)の業務138件(いずれも高知県内の分任官契約案件)について評価項目の内容等を提示し、その中より代表案件3件(工事3件)について具体内容説明を行い、ご意見をお伺いしました。

四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)でいただいたご意見については、今後の総合評価方式の評価方法等についての参考とさせていただきます。

〈総合評価委員会とは〉

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式により工事・業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は評価が中立かつ公正に行われるように、学識経験者より意見聴取するために設置したもので、地域小委員会(高知県)では高知県内の事務所・管理所発注案件について、複数の工事・業務等に共通する評価方法及び個別の評価方法や落札者の決定方法に関することについて意見聴取するものです。

平成22年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)の概要

1. 日時：平成22年8月2日(月) 13:30～15:30
2. 場所：土佐国道事務所 1階会議室
3. 出席委員：さきはら 笹原 かつお 克夫 委員、てらだ 寺田 ゆきひろ 幸博 委員
4. 議事次第・・・別紙-1のとおり
5. 議事概要・・・別紙-2のとおり

(お問い合わせ先) 四国地方整備局 土佐国道事務所 工品質管理官 おおひら 大平 たつお 辰雄
電話(代表)088-884-0359 (内線)302

(別紙-1)

日時：平成22年 8月 2日 13:30~15:30

場所：土佐国道事務所 1階会議室

平成22年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）

議 事 次 第

1. 開 会

2. 委員紹介

3. 報 告 事 項

局からの報告事項

- ・平成22年度総合評価落札方式の取り組みについて

4. 審 議 事 項

①平成22年度の適用工事（分任官契約）について

②平成22年度の適用業務（分任官契約）について

③具体事例について

- ・平成22年度 大山跨道橋外1橋上部工事
（土佐国道事務所）
- ・平成22-23年度 波介川潮止堰管理橋上部工事
（高知河川国道事務所）
- ・室津港室津地区防波堤（I）工事（その（1））
（高知港湾・空港整備事務所）

5. 閉 会

(別紙-2)

**平成22年度(第2回)
四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)開催結果概要**

日時：平成22年8月2日 13:30～15:30
場所：土佐国道事務所 1階会議室

出席委員 笹原 克夫委員、寺田 幸博委員

I 報告事項

- ・H22年度総合評価落札方式の取り組みについて

II 意見聴取の概要(継続：前回提示した案件、新規：今回新たに提示した案件)

平成22年度の実施方針に基づいた対象案件(工事)総括表〔分任官契約〕

H22. 6. 30 現在(単位:件)

		※開札済み	※手続中	※準備中	合計	
高度技術 提案型	継続	0	0	0	0	
	新規	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	
標準型	I型	継続	0	0	0	0
		新規	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0
	II型	継続	4	1	10	15
		新規	0	3	2	5
		合計	4	4	12	20
	小計	継続	4	1	10	15
		新規	0	3	2	5
		合計	4	4	12	20
簡易型 (内、「施工計画無し」)	継続	23	8	21	52 0	
	新規	1	11	7	19 0	
	合計	24 0	19 0	28 0	71 0	
総合計 (内、「施工計画無し」)		28 0	23 0	40 0	91 0	

平成22年度の実施方針に基づいた対象案件(コンサルタント業務等)総括表[分任官契約]

H22. 6. 30 現在(単位:件)

			※開札・見積済	※手続中	※準備中	合計
業務	プロポーザル方式	継続	7	13	4	24
		新規	0	7	6	13
		小計	7	20	10	37
	総合評価方式	継続	69	4	5	78
		新規	0	3	11	14
		小計	69	7	16	92
	業務小計	継続	76	17	9	102
		新規	0	10	17	27
		小計	76	27	26	129
役務	企画競争方式	継続	2	4	3	9
		新規	0	0	0	0
		小計	2	4	3	9
合 計			78	31	29	138

平成 22 年度（平成 22 年度版実施方針に基づいた案件）の工事 91 件及び平成 22 年度（プロポーザル方式・総合評価方式・企画競争方式の案件）の業務 138 件（いずれも高知県内の分任官契約案件）について評価項目の内容等を提示説明。

その内、代表的な 3 件の具体事例（工事 3 件）について、複数の工事に共通する評価方法、個別工事の評価方法、及び落札者の決定方法に関し、委員の方々より意見を聴取。

Ⅲ 主な意見の概要

技術提案にあたって、発注者、受注者の作業がそれぞれ複雑化・高度化しない配慮が必要。

単純に材料等を使用するという提案で評価することには問題意識を持っており、目的、効果等も含めて評価すべきである。